

GO BEYOND

プロジェクト活動レポート

滋賀県立伊香高等学校

滋賀県長浜市木之本町木之本251

TEL: 0749-82-4141



ホームページ



インスタグラム

2024.12.02

第7号

令和7年度 開設「森の探究科」での学びをご紹介します

1 新学科「森の探究科」の学び

■「森の探究科」とは？

伊香高校では令和7年度に、滋賀県北部地域の豊かな自然環境、森林資源などを活用し「森で学ぶ」をコンセプトに、生徒の「生きる力」を地域とともに育む「森の探究科」を開設します。

森の探究科では、4つの学校設定科目を通して、森林の多面的な役割を理解します。琵琶湖に根ざした暮らしや、人と自然が共存する循環型社会の構築に資する人材育成を行っていきます。第7号では、4つの科目でどのようなことを学ぶのかをご紹介します。

※カリキュラムは令和6年12月現在のものです。一部変更になる場合があります。

新学科
コンセプト

「森で学ぶ」
現場主義・地域連携・理論と実践

4つの
学校設定科目

森のキホン
(1年生 2単位)

森の恵み
(2年生 2単位)

持続可能社会
(2年生 2単位)

森の未来創造
(3年生 4単位)

■森のキホン（1年）森林の多面的機能を幅広く学習する

※カリキュラム・・・教育課程。学びの内容。



森林生態系を知る



森・川・里・湖の調査



滋賀県の林業を知る



山の仕事の体験

●カリキュラム

「森のキホン」とは
森林と樹木
樹木観察の方法を学ぶ
森林生態系と多面的機能
森林生態系の現地調査(山門水源の森)
滋賀県の生態系と琵琶湖
土壌の基礎・調査
生物多様性を知る
河川と水田の生態系
樹木調査(夏・秋)

野鳥観察
森・川・里・湖のつながり調査
日本の林業、滋賀の林業
森林の管理技術
森林の施業見学・体験
獣害の実態と対策
木材の流通・加工現場の見学
木造建築の見学
森と人との関わり(歴史や文化)
森林管理の課題と未来

■森の恵み（2年）湖北地域の森林文化への理解を深め、新たな可能性を考える



木材加工



森で遊ぶ・森のようちえん



湖北の山村文化を知る



キャンプ体験

●カリキュラム

「森の恵み」とは
春の森を味わう(山菜調理実習)
動物との関わり
養蜂の仕事体験
竹と人との関わり
木材加工・技術
滋賀・びわこ材利用建築物の見学
木育とは
木のおもちゃで遊ぶ・木育実習
森で遊ぶ・「森のようちえん」実習

健康・森林空間
森林浴・ヨガ体験
屋久島(修学旅行)の森林について
薬草・アロマオイル実習
草木染め実習
デイキャンプ体験
湖北の巨木を知る・調査
巨木マップの作成・見学ツアー
湖北の木の文化を知る(ケヤキなど)
森と地域文化の関わり
様々な森林の利用について

■持続可能な社会（2年）再生可能エネルギーや省エネ、環境に関する社会課題について学習する



教室の省エネ化



省エネ建築の現場見学



循環型社会に関する学習



地域のエネルギー政策に関する学習

●カリキュラム

「持続可能な社会」とは
長浜市が描くゼロカーボンシティ
地球環境問題を知る
エネルギー問題
再生可能エネルギーとは
バイオマスエネルギー
薪・木炭利用の歴史と現在
再生可能エネルギー見学
太陽光を利用した施設見学
原子力・風力発電見学

滋賀県での風力発電計画
エネルギーに関するディスカッション
省エネ建築の見学
省エネの効果検証実習
循環型社会とは
地元産業における省エネの取組
滋賀県におけるMLGsの取組
木之本の歴史
湖北の持続可能なまちづくりの検討
持続可能社会のあり方、検討と発表

■森の未来創造（3年）自分が本当に興味のあることを究める



森の恵みを活かした商品開発



地域の水脈の調査



循環型社会実現に向けた挑戦



人が集まる
森づくりイベントの開催

- ・2年間の学びをもとに自分で探究テーマを決定
- ・自分が本当に興味のあることをとことん究めます
- ・地域内外の多様な専門家と協働します
- ・リアルな現場で実践的・探究的に学び、社会での実践も目指します



2 「もりたんツアー」を開催しました！

11月3日（日）に、中学生を対象にした第3回体験入学・「もりたんツアー」を開催しました。当日は、ながはま森林マッチングセンターの橋本さんのご協力もいただき、木之本共有林を探索しました。今回のツアーには、湖北地域だけでなく、高島や東近江、守山、草津、大津の中学校からもご参加いただきました。五感をフルに使った森林探索を通して、森の恵みの豊かさを中学生のみなさんに感じていただけたようでした。



3 花いっぱいサークル活動を実施しました

花いっぱいサークルの活動として、木之本地区地域づくり協議会のみなさんのお力をお借りしながら、国道8号線のプランターに花（パンジー・ビオラ）を計600株植えました。

農業科の活動を継承し、平成16年度からは国土交通省のボランティアサポートプログラムのひとつとして活動してきた「花いっぱいサークル」。これからも地域づくり協議会の方々とともに国道8号線木之本の信号から約500mの花壇の整備を実施していきます。



次回

地域の皆さんの厚いご支援のもと、新学科「森の探究科」のカリキュラムも形になってきました。またおかげさまで、地元の中学生のみならず、滋賀県南部の中学生からも「森の探究科」に注目いただいています。引き続き応援をどうぞよろしくお願いいたします！